

「がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ」 開催要綱

1. 趣旨

我が国では、第3期のがん対策推進基本計画（平成30年3月9日閣議決定）に基づき、ゲノム医療を必要とするがん患者が、全国どこにいても、がんゲノム医療を受けられるよう、がんゲノム医療中核拠点病院等の整備が進められている。

がんゲノム医療提供体制をさらに充実させるため、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」の下に本ワーキンググループを開催し、「がんゲノム医療中核拠点病院等の整備に関する指針」の見直しについて検討し、その検討結果を同検討会に報告することとする。

2. 検討事項

- (1) がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件の見直し
- (2) その他必要な事項

3. その他

- (1) 本ワーキンググループは厚生労働省健康局長が別紙の構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本ワーキンググループに座長を置く。座長は、ワーキンググループ構成員の中から、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」座長が指名する。
- (3) 本ワーキンググループには、必要に応じ、別紙構成員以外の有識者等の参集を依頼することができるものとする。
- (4) 本ワーキンググループは、原則として公開とする。
- (5) 本ワーキンググループの庶務は、健康局がん・疾病対策課が行う。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本ワーキンググループの開催に必要な事項は、座長が健康局長と協議の上、定める。
- (7) 本ワーキンググループで得られた成果は、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」に報告する。

「がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ」

構成員名簿

織田 克利	東京大学大学院統合ゲノム学 教授
金井 弥栄	慶應義塾大学医学部病理学教室 教授
坂田 麻実子	筑波大学血液内科 教授
土原 一哉	国立がん研究センター先端医療開発センター トランスレーショナルインフォマティクス分野長
○中釜 斉	国立がん研究センター 理事長
中島 貴子	京都大学大学院医学研究科 早期医療開発学 教授
菱木 知郎	千葉大学大学院医学研究院 小児外科学 教授
平沢 晃	岡山大学大学院臨床遺伝子医療学 教授
吉田 輝彦	国立がん研究センター がんゲノム情報管理センター 副センター長
若尾 直子	NPO 法人がんフォーラム山梨代表

○座長 (五十音順・敬称略)